

はじめに

本マニュアルでは、多要素認証の設定方法についてご案内いたします。

- [はじめに](#)
- [多要素認証の種類](#)
 - [アプリ認証](#)
 - [メール認証](#)
- [アプリ認証を利用する場合](#)
 - [設定方法](#)
 - [多要素認証を設定した後のログイン方法](#)
- [メール認証を利用する場合](#)
 - [設定方法](#)
 - [多要素認証を設定した後のログイン方法](#)
- [多要素認証の解除方法](#)
- [多要素認証が設定されているか確認する方法](#)
- [ログインできなくなった場合](#)

多要素認証の種類

アプリ認証

認証アプリに表示されたワンタイムパスワードを認証画面に入力することで認証します。

メール認証

登録されたメールアドレス宛に送信されるワンタイムパスワードを認証画面に入力することで認証します。

アプリ認証を利用する場合

設定方法

1. お手持ちのスマートフォンに認証アプリをインストールします。
2. DICE利用者ポータル（<https://diceidm.nims.go.jp/csp/csp-user-portal/>）にログインします。
3. [多要素認証]タブをクリックします。
4. アプリ認証の[設定]をクリックします。
5. 表示されているQRコードを認証アプリで読み取り、認証アプリにユーザ情報を登録します。
6. 認証アプリに表示された6桁の数字を[トークン]に入力し、[設定する]をクリックします。
7. 多要素認証画面に遷移後、アプリ認証が[設定済]であることを確認します。

多要素認証を設定した後のログイン方法

MatNaviのPoLyInfoを使用する場合を例にご説明します。

1. PoLyInfo（<https://polymer.nims.go.jp>）にアクセスし、画面右上の[ログイン]をクリックします。
2. [DICEアカウントでログイン]をクリックします。
3. [User Name]欄にメールアドレスを入力します。
4. 設定したパスワードを入力し、[Next]をクリックします。
5. 認証アプリに表示された6桁の数字を入力し、[Next]をクリックします。
6. 認証に成功すれば、PoLyInfoの検索画面に遷移します。

メール認証を利用する場合

設定方法

1. DICE利用者ポータル（<https://diceidm.nims.go.jp/csp/csp-user-portal/>）にログインします。
2. [多要素認証]タブをクリックします。
3. メール認証の[設定]をクリックします。
4. 任意のメールアドレスを入力し、[ワンタイムパスワードを送信する]をクリックします。
5. 受信したメールに記載されているワンタイムパスワードを入力し、[設定する]をクリックします。
6. 多要素認証画面に遷移後、メール認証が[設定済]であることを確認します。

多要素認証を設定した後のログイン方法

MatNaviのPoLyInfoを使用する場合を例にご説明します。

1. PolyInfo (<https://polymer.nims.go.jp>) にアクセスし、画面右上の[ログイン]をクリックします。
2. [DICEアカウントでログイン]をクリックします。
3. [User Name]欄にメールアドレスを入力します。
4. 設定したパスワードを入力し、[Next]をクリックします。
5. [Send one-time password]をクリックします。
6. 受信したメールに記載されている6桁の数字を入力し、[Next]をクリックします。
7. 認証に成功すれば、PoLyInfoの検索画面に遷移します。

多要素認証の解除方法

1. DICE利用者ポータル (<https://diceidm.nims.go.jp/csp/csp-user-portal/>) にログインします。
2. [多要素認証]タブをクリックします。
3. アプリ認証、またはメール認証の[解除]をクリックします。

多要素認証が設定されているか確認する方法

1. DICE利用者ポータル (<https://diceidm.nims.go.jp/csp/csp-user-portal/>) にログインします。
2. [多要素認証]タブをクリックします。
3. アプリ認証、またはメール認証のステータスが[設定済]となっているか確認します。

ログインできなくなった場合

ログインができなくなってしまった場合には、対象のアカウントのメールアドレスを添えて、以下のお問い合わせフォームよりご連絡ください。お問い合わせフォーム (<https://dice.nims.go.jp/contact/form.html>)